

営業のご報告

(ミニディスクロージャー誌)

2015.3.平成26年4月1日～平成27年3月31日



池田泉州ホールディングス

池田泉州銀行

池田泉州ＴＴ証券



S I H D

関西を代表する、開かれた新金融グループに相応しい、関西2府4県の形をモチーフとしたシンボルです。上へと伸びる縦のラインは、新金融グループの誕生によって関西エリアに様々なネットワークのつながりが広がっていくことを表現しています。

ブランドカラーは水をイメージ。新金融グループの成長性や自由闊達な社風を象徴する澄んだ青色です。

経営理念

「幅広いご縁」と「進取の精神」を大切に、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆様に「愛される」金融グループを目指します。

経営方針

- ①人と人とのふれあいを大切にし、誠実で親しみやすく、お客様から最も「信頼される」金融グループを創ります。
- ②情報収集と時代の先取りに励み、先進的で高品質なサービスの提供によって、地域での存在感が最も高い金融グループを創ります。
- ③健全な財務体質、高い収益力、経営効率の優位性を持つとともに、透明性の高い経営を行い、株主の信頼に応えます。
- ④産・学・官のネットワークを活用し、様々なマッチングを通して、「地域との共生」を進めます。
- ⑤法令やルールを厳守し、環境に配慮した企業活動を行うことによって、社会からの信頼向上に努めます。
- ⑥グループ行員に、自由闊達に能力を発揮し、また能力向上を図れる職場を提供するとともに、よき市民としての成長を支援していきます。

ごあいさつ 2

池田泉州銀行は
「地域の皆さまからのご支持No.1」を目指します 3

資本調達について 4

3つの勝ち残り戦略 5

トピックス 7

業績ハイライト

●池田泉州ホールディングス 9・11

●池田泉州銀行 9・12

プロフィール 13

店舗のご案内 14

ごあいさつ

平素は池田泉州ホールディングスグループをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

池田泉州銀行は、平成27年5月1日に、合併・誕生して5周年を迎えました。これもひとえに、皆さまのご愛顧・ご支援の賜物と、役職員一同心より感謝申し上げます。

平成27年3月期の業績につきまして、池田泉州ホールディングス（連結）の当期純利益は、前年比9億円増加の175億円となり、合併前の旧両行の単純合算を含めて2年連続で過去最高益を更新いたしました。

池田泉州銀行の預金残高は、年間1,552億円増加し、貸出金残高は、地元企業への事業性貸出を中心に年間712億円増加いたしました。預かり資産残高も、池田泉州銀行・池田泉州TT証券とも順調で、年間209億円増加いたしました。

池田泉州ホールディングスでは、平成27年2月に「長期的資本政策」を公表し、おかげさまで、5月をもって213億円の公募増資を実施することができました。この資本を有効活用させていただき、引き続き地元中小企業向け融資の積極推進の拡大など、地域の成長のお手伝いに努めてまいります。

自治体との連携につきまして、池田泉州銀行は平成27年1月に、猪名川町・猪名川町商工会と地域振興連携協定を締結いたしました。5月には、泉大津市・泉大津商工会議所と産業振興連携協定を締結し、これにより、平成23年より開始しました地元自治体との連携は、20府市町にまで拡大いたしました。

また、「お客さま第一主義」の更なる推進を図るため、5月に本部組織を一部変更し、地域との“リレーション”機能を更に強化してまいります。

昨年末には「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定され、「地方創生」が推進されるなか、私どもはこうした地元自治体との連携を更に深化させながら、さまざまな取組みを通して、地域活性化のお役に立てますよう一層努めてまいります。

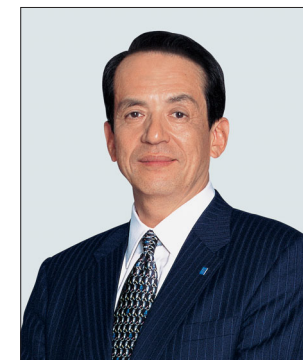
私どもは、「地域第一主義」「お客さま第一主義」の理念を大切に、
“関西No.1のリレーションシップ地域金融グループ”を目指して、
「地域の皆さまからのご支持No.1」のご評価をいただけますよう、全力で取り組んでまいります。
今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年 6月

池田泉州ホールディングス 取締役社長

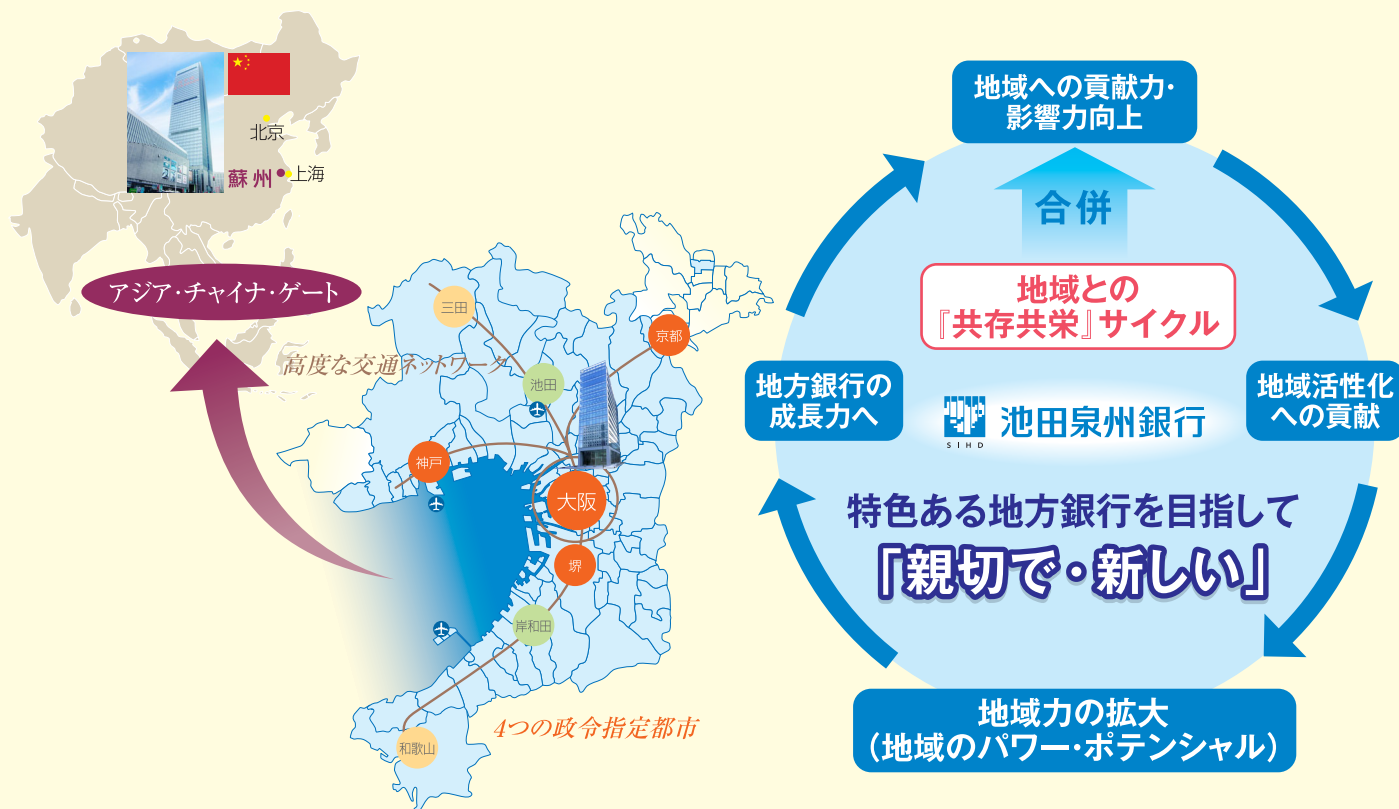
池田泉州銀行 取締役頭取

藤田 博久



CONTENTS

池田泉州銀行は、地域との「共存共栄」を図りつつ、「地域の皆さまからのご支持No.1」を目指します。



当社グループの営業エリアは、高度な交通ネットワークと4つの政令指定都市を有し、東京都に匹敵する人口と事業所、そして、アジア・チャイナ・ゲートである阪神港と3つの空港を有した全国有数の恵まれたマーケットです。

しかも、従来からのバランスのとれた産業構造に加え、泉北高速鉄道民営化や、更にはエキスポシティ開業や関空コンセッションなどの大規模プロジェクトが計画されており、今後ますます成長が見込まれる極めて高いポテンシャル、いわば「地域力」を有したマーケットです。

こうした中で、池田泉州銀行は「お客さま第一主義」の更なる推進を図るため、平成27年5月に本部組織を一部変更し、地域との“リレーション”機能を更に強化してまいります。CS本部内に「営業統括部」と「リレーション推進部」を設置し、「リレーション推進部」内に、地元自治体との地域振興や産業振興等の協定締結から振興策の策定・推進について、更に「地域との共生」を深化させていくため、「地域創生室」を新設するとともに、「地域創生室」内に「創業支援デスク」を設置し、創業支援に関するノウハウを有する機関とのネットワーク構築や、各地方公共団体との連携を図りながら、創業期の事業者様に対するサポートを強化いたします。

資本調達について

池田泉州ホールディングスは、平成27年2月に「長期的資本政策」を公表し、おかげさまで、5月をもって普通株式の新株式発行により213億円の資本調達を実施することができました。

これにより、銀行持株会社及び銀行の自己資本比率規制である「バーゼルⅢ」に、安定的に対応する目途が立ったため、今後は、長期経営計画の確実な遂行による株主還元の余地拡大に努めてまいります。

1 資本調達の概要

(1) 第二種優先株式250億円を、「バーゼルⅢ」に適合した商品に入替

第二種優先株式(社債型)取得・消却		入替	第1回第七種優先株式(強制転換条項付)発行	
金額	▲250億円		金額	250億円
配当率	年5.1%		配当率	年3.0%
取得日	4月7日		払込日	4月7日

(2) 普通株式発行登録200億円

普通株式発行登録	
発行予定額	200億円
発行登録期間	3月初旬から1年間

資本調達額 213億円

2 調達した資金の使い道

今回調達した資金213億円は、全額子会社の池田泉州銀行への出資に充当

①地元『中小企業』向け
融資の積極推進

②新規事業、
創業支援への対応

③戦略的なIT投資

株主還元方針について

平成28年3月期より『業績連動型』株主還元を導入し、今後蓄積される内部留保をもとに株主の皆さまへの還元を強化いたします。

業績連動の考え方

- 1株あたり15円配当を安定的に継続
- 2ベースの利益を175億円とし、連結当期純利益の実績がこれを上回った場合、他の要素も勘案しながらその上回った部分の30%程度を配当もしくは自己株式の取得の方法により還元
- 3株主還元比率25~30%を目指し、市況動向等を考慮したうえで每期判断

格付

池田泉州銀行は格付投資情報センター(R&I)から「A-」、日本格付研究所(JCR)から「BBB+」の格付を取得しております。

「格付」とは、利害関係のない公正な第三者である格付会社が、企業等の信用度や債務履行の確実性等を客観的に評価し、簡単な記号で表したものです。

格付投資情報センター
(R&I)

BBB+

格上(27.5.27)

A-

日本格付研究所
(JCR)

BBB+

3つの勝ち残り戦略

私どもは引き続き、経営の基本戦略として「効率化戦略」「アライアンス戦略」「成長戦略（3つの独自戦略）」を推進し、「地域の皆さまからのご支持 No.1」のご評価をいただけますよう取り組んでまいります。

効率化戦略

合併シナジーの実現・ローコスト体制の強化

- ローコストオペレーションを断行し、合併シナジーを最大限に実現します。
- IT投資や事務集中体制の見直しにより、ローコスト体制の強化を図ります。

アライアンス戦略

独立系の地方銀行として、「系列・グループにとらわれない自由な独自のビジネスネットワーク」を構築してまいります。

（自治体、内外金融機関、大学・研究機関、政府系機関等）

また、お客さまの様々なニーズに対応するため、これらの高品質な提携ネットワークを活用して、優れた商品・サービスを導入してまいります。

自治体との連携

産業（地域）振興や、環境・エネルギー施策などに関する連携協定を締結した地元自治体は20府市町となりました。

また、協定締結を機に「産業振興融資ファンド」「創エネ・省エネ融資ファンド」などを創設し、地域の事業者の皆さまへの資金供給や、「地域ブランド」の育成・全国発信のお手伝いなど、地域の活性化に努めてまいります。

大学との連携

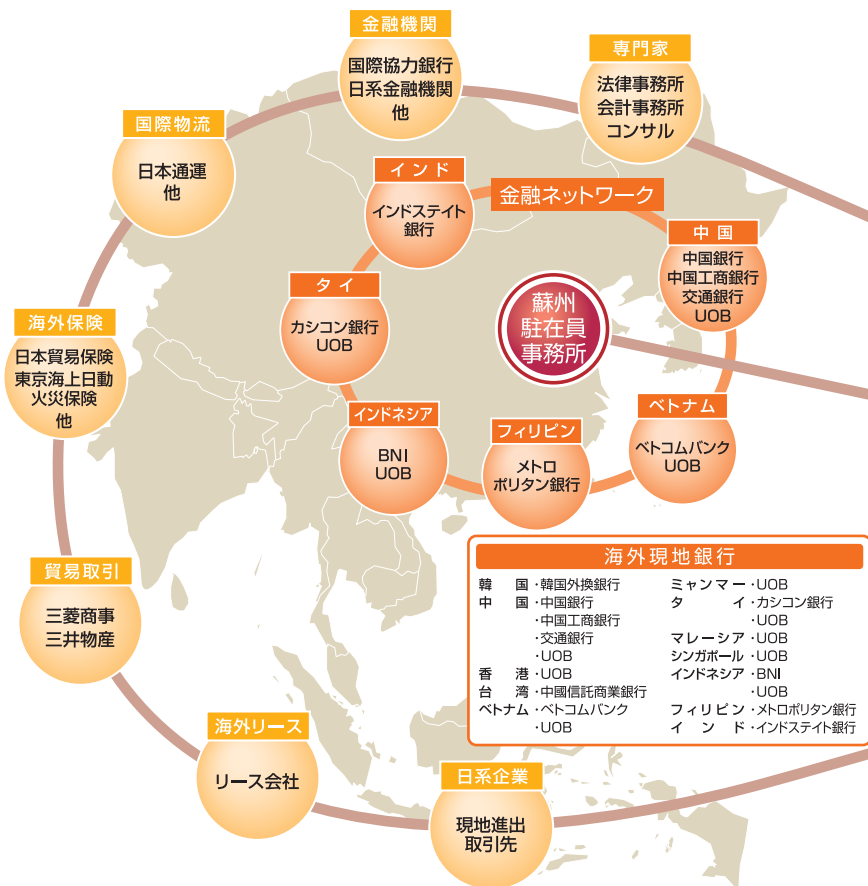
「産学連携基本協定」など、関西の主要な大学との連携は、合計16大学となりました。

大学発のベンチャー企業への投融資支援のほか、産業、学術研究、人材育成、まちづくりなど、様々な分野で、相互の交流・産学連携強化を図り、地域社会の発展に貢献してまいります。

海外の銀行との連携

中国・韓国・アセアン諸国・インドの銀行との提携を進めており、海外現地銀行との業務提携は12の国・地域、11行と、近畿地銀最大のネットワークとなりました。

引き続き、アジア地域のネットワーク拡充を図り、地元企業のアジア・チャイナビジネスを積極的にサポートしてまいります。



3つの独自戦略

① アジアチャイナ本部 ～アジア・チャイナビジネスのサポート力強化

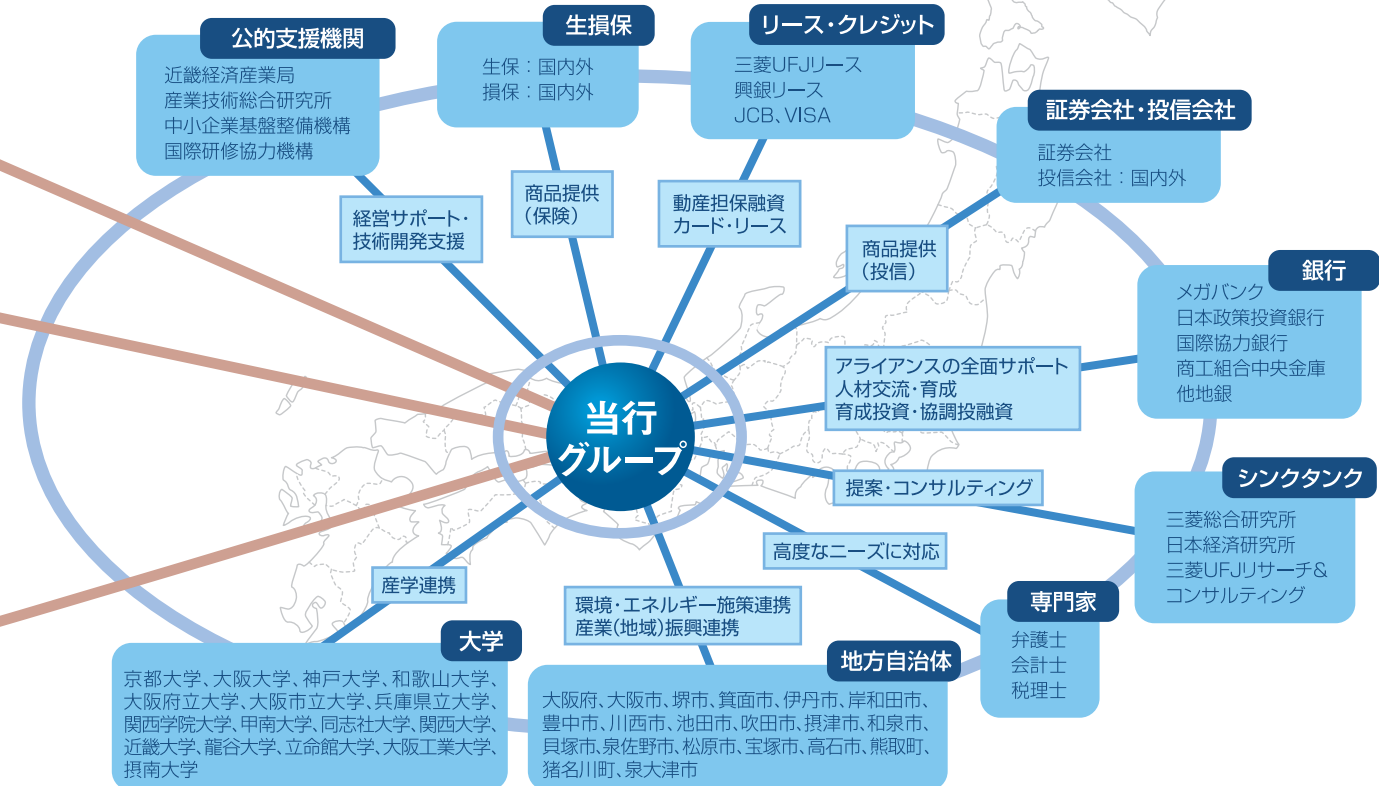
商社・銀行・法律事務所等の提携ネットワークを活用し、きめ細かく・幅広く・具体的に、地元企業の海外進出や貿易取引を支援します。また、自治体・商工会議所との連携によるセミナー開催や、海外ミッション、海外企業との商談会等、お客さまのお役に立つ情報・サービスの提供に努めてまいります。

② 先進テクノ本部 ～産学官連携推進と地元企業の技術サポート

国・自治体・大学・公的研究（支援）機関等との緊密なネットワークを活用・拡充し、産学官連携を推進しながら、助成金制度（ニュービジネス助成金、コンソーシアム研究開発助成金）の運営や助成金応募企業に対する技術マッチング等を通じて、先進的技術を持つ成長企業の支援、新産業創出に貢献してまいります。

③ プライベートバンキング本部 ～プライベートバンキング業務の推進

経験豊富な「プライベートバンカー」を設置し、「プロが」「中長期的に」「幅広く」「オーダーメイドで」、事業承継、資産承継、資金運用、M&A、ローンアレンジメント、医療・介護ビジネス、信託代理店業務等、様々なニーズにお応えしてまいります。



おかげさまで当行は 合併5周年を迎えました

平成27年5月1日、おかげさまで当行は合併5周年を迎えました。5周年記念キャンペーンとして、7月31日までスーパー定期、株式投資信託など、対象商品を30万円以上お申込みいただいた個人のお客様さま、先着70,000名さまに当行オリジナル・ファミリアのサマー스트ライプトートバッグをプレゼントしております。くわしくは、当行ホームページまたは、店頭のチラシ等でご確認ください。

これからも当行は、“親切で新しい”商品・サービスのご提供に努め、「地域の皆さまからのご支持No.1」を目指してまいります。今後ともかわらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



第3回「蘇州懇話会」を蘇州市・上海市で開催

関西経済界と中国蘇州市との更なる交流等を目的に発足した「蘇州懇話会」の第3回総会を、平成26年12月11日・12日の両日、蘇州市、上海市で開催しました。

今回は、会員企業に加え、池田泉州ホールディングスのアドバイザーボードの方々や、日中経済貿易センター会長の村山様に特別参加いただきました。

蘇州市政府会見では、周乃翔市長と周偉強常務副市長が同時に出席されるなど、蘇州市のトップ3が参加されるという極めて手厚いご対応をいただき、当懇話会に対する期待を感じています。これからも、関西と蘇州の一層の経済文化交流のお手伝いに努めてまいります。



泉大津市と「産業振興連携協定」を締結 地元自治体との連携協定が20府市町に拡大

平成27年5月28日に、泉大津市及び泉大津商工会議所と「産業振興連携協力に関する協定」を締結しました。当行の持つ広域なネットワークやノウハウを活かし、地域産業の振興や海外進出、企業誘致や創業支援のお手伝いに取り組んでまいります。

同時に、「泉大津市産業振興融資ファンド」を創設し、泉大津市における企業立地資金をはじめとした資金ニーズにお応えします。

これにより、地元自治体と連携協定を結ぶのは、20府市町となりました。当行は、このような地域活性化に向けた取り組みを通じ、地域の創生、地元企業の発展を応援しています。



泉大津商工会議所 泉大津市長 当行頭取
会頭 伊藤 晴彦 藤田 博久
澤田 隆生 様

〈大阪府・大阪市との連携協定施策 環境・エネルギーセミナー〉 『これからの創エネ・省エネを考える』を開催

平成27年1月29日、大阪府・大阪市と当行で締結している「環境・エネルギー分野における連携協定」に基づき、『これからの創エネ・省エネを考える』と題したセミナーを開催し、事業者様や自治体関係者様など約110名の方に参加いただきました。

近畿経済産業局からの『再生可能エネルギー「固定価格買取制度」の運用見直し』と『資源・エネルギー関連の来年度予算』についての説明をはじめ、大阪府からは『おおさかエネルギー地産地消推進プラン』の案内、さらに創エネ・省エネ関連事業者様による講演など、密度の濃いセミナーとなりました。

同時に設置した創エネ・省エネに関連する企業による展示ブースにも多くの方が訪れ、創エネ・省エネへの関心の高さをうかがわせるイベントとなりました。



若者の雇用を推進 合同企業説明会を開催

優れた人材確保を望む企業と、就職を希望される学生との雇用マッチングの場を創出し、若者の雇用の推進をお手伝いしています。

平成27年3月2日、産業振興連携協定を締結している吹田市・吹田商工会議所・当行と、大阪学院大学の4者が連携し、「吹田合同企業説明会」を開催しました。大阪学院大学3年生及び短期大学部1年生を中心に吹田市在学・在住の学生189名が参加し、同市を営業基盤とする29社が出展されました。

6月3日には、大阪経済大学・東淀川工業協会・当行が連携し、「東淀川合同企業説明会」を開催。大阪経済大学の学生延べ117名が、地元企業18社の出展企業ブースへ臨まれました。当行はこれからも、地域の雇用促進を図るとともに、地域活性化のお手伝いに取り組んでまいります。



仁徳天皇陵古墳、応神天皇陵古墳をはじめとした 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援

大阪が誇る観光資源である「百舌鳥・古市古墳群（もず・ふるいちこふんぐん）」の世界文化遺産登録を目指し、平成26年10月より近隣営業店舗において「百舌鳥・古市古墳群」の幟（のぼり）を店頭ロビーに掲示し、地域の皆さまの認知度を高めていただくとともに、世界文化遺産登録推進への気運を醸成しております。

当行では、観光地域づくり、広域観光周遊ルートの形成のお役に立てるよう、地域資源の発信・PRのサポートをしています。



「コンソーシアム研究開発助成金」採択プラン決定

当行では、「地方創生」に繋がる取組みの1つとして、平成16年より、地元中小企業の「事業の多角化」や「第二の創業」の柱を育て上げるための「産学官が連携した研究開発」を応援する「コンソーシアム研究開発助成金」を運営しております。

平成27年5月11日、第11回となる「平成26年度コンソーシアム研究開発助成金」の採択プランを発表しました。ご応募いただいた53プランの中から15プランを採択し、総額3,000万円の助成を決定しました。制度創設以来、全11回の累計応募数は、632プラン、採択プラン総数は160を数え、助成金総額は3億3,000万円を超えました。



コンソーシアム研究開発助成金 授賞式

第22回泉州国際市民マラソンに特別協賛

平成27年2月15日、「第22回泉州国際市民マラソン」が開催されました。今大会は関西国際空港開港20周年の記念大会で、国内外から過去最高となる5,255人ものランナーが出場。

当行からも50名の選手が出場するとともに、地元銀行として大会の運営やボランティアにも、168名の行員が参加しました。総合優勝者には、当行頭取の藤田博久より「池田泉州銀行 頭取杯」が授与されました。

今年はイベントエリアにおいて、初めて当行もブースを出展し、地元企業様のご協力のもと、各社商品の販売を行い、売上金の全額を大会実行委員会に寄付いただきました。

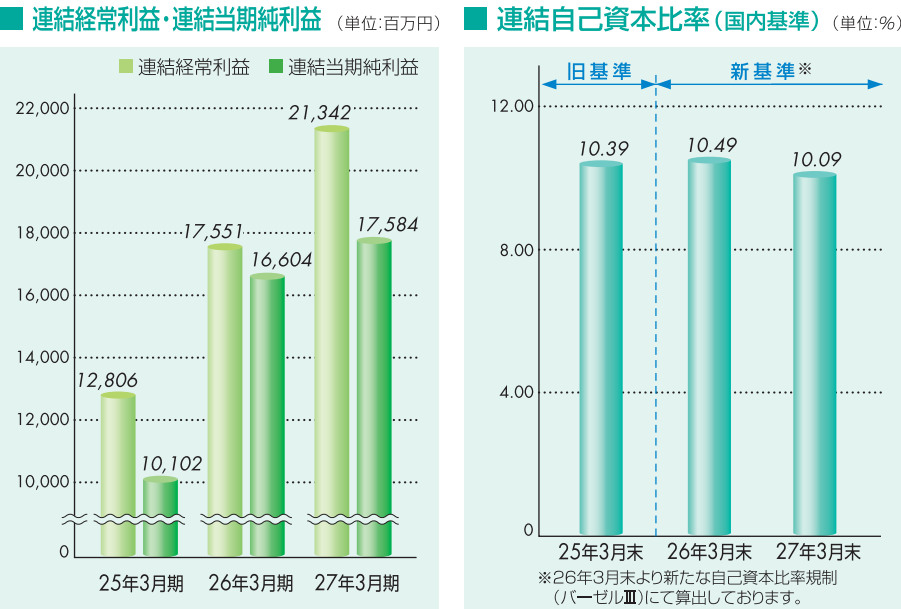


池田泉州ホールディングス

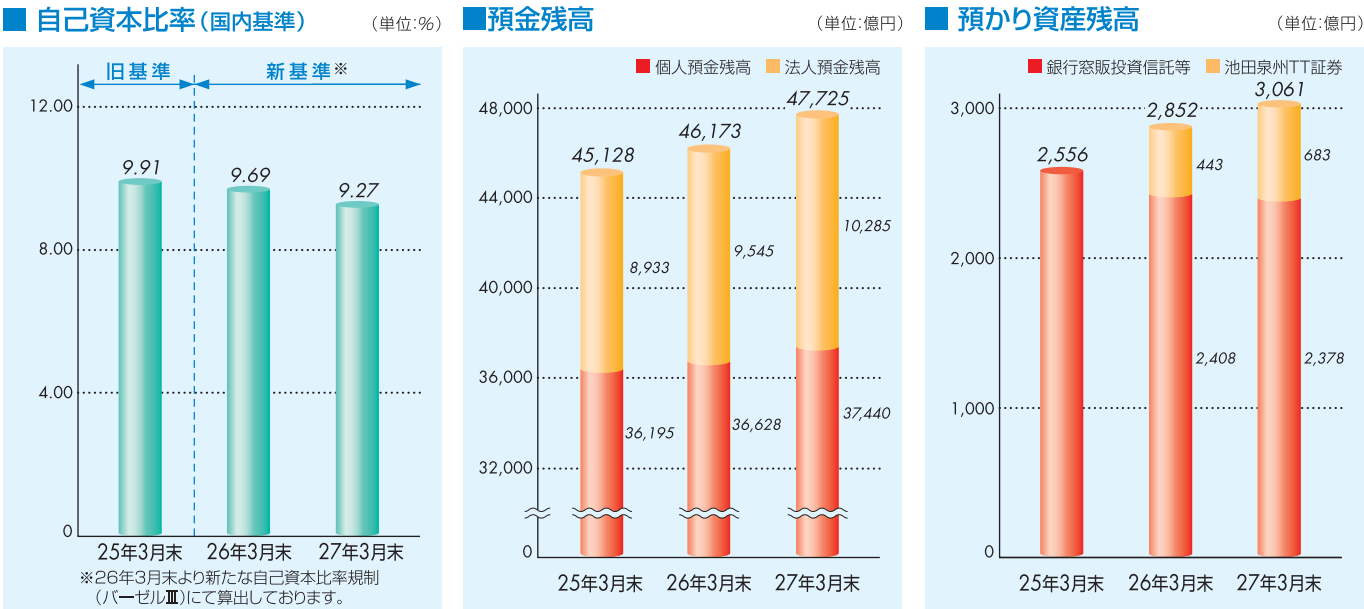
連結経常収益は、資金運用収益、証券子会社による役務取引等収益及び国債等債券売却益の増加などにより、1,143億24百万円となりました。連結経常費用は、資金調達費用、営業経費や与信関連費用などの減少がありましたが、国債等債券売却損などの増加により、929億82百万円となりました。

以上の結果、連結経常利益は26年3月期比37億91百万円増加して、213億42百万円となりました。

また、特別損益や法人税等合計を計上後の連結当期純利益は、26年3月期比9億80百万円増加して、2期連続過去最高益となる175億84百万円となりました。



池田泉州銀行

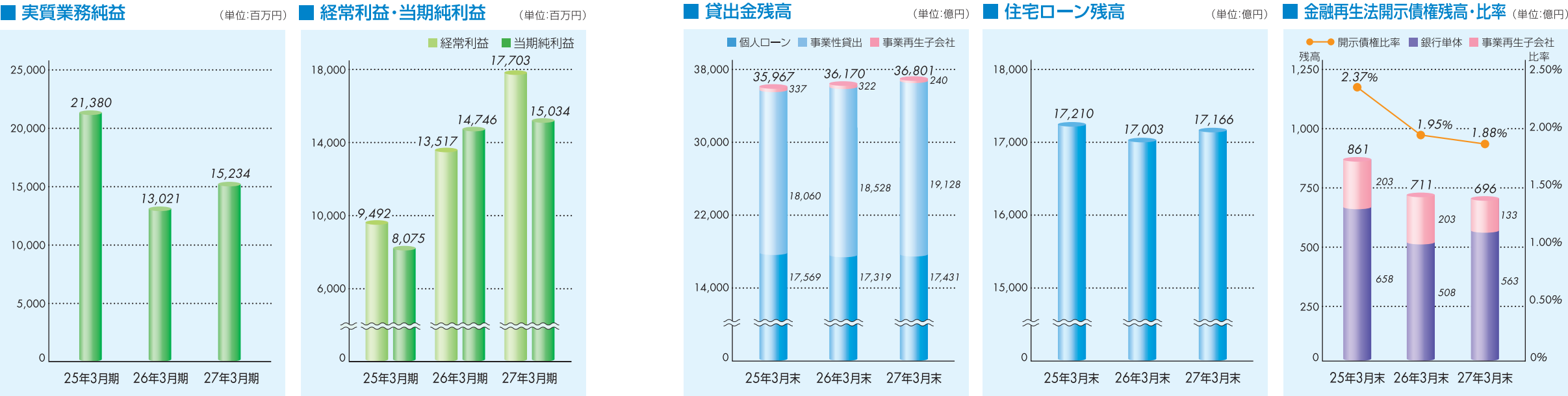


池田泉州銀行

経常収益は、資金運用収益、役務取引等収益及び国債等債券売却益の増加などにより、997億39百万円となりました。経常費用は、資金調達費用、営業経費や与信関連費用などの減少がありましたが、国債等債券売却損などの増加により、820億36百万円となりました。

以上の結果、実質業務純益は、26年3月期比22億13百万円増加して、152億34百万円となり、経常利益は、26年3月期比41億86百万円増加して、177億3百万円となりました。

また、特別損益や法人税等合計を計上後の当期純利益は、26年3月期比2億88百万円増加して、150億34百万円となりました。



池田泉州ホールディングス

■ 連結貸借対照表の要旨 (平成27年3月31日現在) (単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	544,513	預 金	4,737,122
コールローン及び買入手形	616	譲渡性預金	1,543
買入金銭債権	87	債券貸借取引受入担保金	251,176
商品有価証券	177	借 用 金	159,198
金銭の信託	27,000	外 国 為 替	538
有価証券	1,139,284	社 債	70,000
貸 出 金	3,672,521	そ の 他 負 債	45,123
外国為替	6,321	賞与引当金	1,682
その他資産	65,835	退職給付に係る負債	137
有形固定資産	37,276	役員退職慰労引当金	39
無形固定資産	7,470	睡眠病金払戻損失引当金	409
退職給付に係る資産	16,014	ポイント引当金	199
繰延税金資産	17,224	偶発損失引当金	351
支払承諾見返	17,098	特別法上の引当金	1
貸倒引当金	△31,907	繰延税金負債	121
		支払承諾	17,098
		負債の部合計	5,284,745
		(純資産の部)	
		資 本 金	79,811
		資本剰余金	59,197
		利益剰余金	60,155
		自己株式	△253
		株主資本合計	198,910
		その他有価証券評価差額金	21,101
		繰延ヘッジ損益	5
		退職給付に係る調整累計額	6,214
		その他の包括利益累計額合計	27,321
		新株予約権	69
		少数株主持分	8,485
		純資産の部合計	234,788
資産の部合計	5,519,533	負債及び純資産の部合計	5,519,533

■ 連結損益計算書の要旨 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	114,324
資 金 運 用 収 益	63,681
(うち貸出金利息)	(48,164)
(うち有価証券利息配当金)	(15,058)
役 務 取 引 等 収 益	21,514
そ の 他 業 務 収 益	11,036
そ の 他 経 常 収 益	18,092
経 常 費 用	92,982
資 金 調 達 費 用	8,210
(うち預金利息)	(5,589)
役 務 取 引 等 費 用	5,706
そ の 他 業 務 費 用	14,350
営 業 経 費	51,794
そ の 他 経 常 費 用	12,920
経 常 利 益	21,342
特 別 利 益	1,678
特 別 損 失	129
税金等調整前当期純利益	22,890
法人税、住民税及び事業税	1,869
法 人 税 等 調 整 額	2,407
法 人 税 等 合 計	4,277
少数株主損益調整前当期純利益	18,613
少 数 株 主 利 益	1,028
当 期 純 利 益	17,584

■ 連結株主資本等変動計算書の要旨 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで) (単位:百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益 累計額合計	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計				
当 期 首 残 高	79,811	59,251	46,949	△728	185,284	875	68	10,168	196,397
会計方針の変更による累積的影響額			466		466				466
会計方針の変更を反映した当期首残高	79,811	59,251	47,415	△728	185,750	875	68	10,168	196,863
当 期 変 動 額									
剰 余 金 の 配 当			△4,832		△4,832				△4,832
当 期 純 利 益			17,584		17,584				17,584
自 己 株 式 の 取 得				△118	△118				△118
自 己 株 式 の 処 分		△53		593	539				539
連結範囲の変動			△11		△11				△11
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						26,446	1	△1,683	24,764
当 期 変 動 額 合 計	—	△53	12,739	474	13,160	26,446	1	△1,683	37,924
当 期 末 残 高	79,811	59,197	60,155	△253	198,910	27,321	69	8,485	234,788

池田泉州銀行

■ 貸借対照表の要旨 (平成27年3月31日現在) (単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	540,935	預 金	4,772,536
コールローン	616	譲 渡 性 預 金	12,443
買入金銭債権	80	債券貸借取引受入担保金	251,176
商品有価証券	177	借 用 金	147,469
金銭の信託	27,000	外 国 為 替	538
有 価 証 券	1,163,549	社 債	70,000
貸 出 金	3,656,051	そ の 他 負 債	22,677
外 国 為 替	6,321	賞 与 引 当 金	1,455
そ の 他 資 産	36,954	退職給付引当金	1,574
有形固定資産	36,581	役員退職慰労引当金	35
無形固定資産	7,386	睡眠預金払戻損失引当金	409
前払年金費用	8,421	ポイント引当金	112
繰延税金資産	18,947	偶発損失引当金	351
支払承諾見返	16,078	支 払 承 諾	16,078
貸倒引当金	△16,198	負債の部合計	5,296,860
投資損失引当金	△1,830	(純資産の部)	
		資 本 金	50,710
		資本剰余金	93,932
		資本準備金	13,168
		その他資本剰余金	80,764
		利益剰余金	38,608
		利益準備金	6,630
		その他利益剰余金	31,977
		繰越利益剰余金	31,977
		株主資本合計	183,252
		その他有価証券評価差額金	20,955
		繰延ヘッジ損益	3
		評価・換算差額等合計	20,959
		純資産の部合計	204,212
		負債及び純資産の部合計	5,501,072
資産の部合計	5,501,072		

■ 損益計算書の要旨 (平成26年4月 1日から平成27年3月31日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	99,739
資 金 運 用 収 益	64,977
(うち貸出金利息)	(47,605)
(うち有価証券利息配当金)	(16,949)
役 務 取 引 等 収 益	16,460
そ の 他 業 務 収 益	10,574
そ の 他 経 常 収 益	7,727
経 常 費 用	82,036
資 金 調 達 費 用	8,147
(うち預金利息)	(5,629)
役 務 取 引 等 費 用	8,710
そ の 他 業 務 費 用	14,350
営 業 経 費	47,799
そ の 他 経 常 費 用	3,028
経 常 利 益	17,703
特 別 利 益	107
特 別 損 失	123
税 引 前 当 期 純 利 益	17,687
法人税、住民税及び事業税	451
法 人 税 等 調 整 額	2,201
法 人 税 等 合 計	2,652
当 期 純 利 益	15,034

■ 株主資本等変動計算書の要旨 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで) (単位:百万円)

	株 主 資 本				評 価 ・ 換 算 計 差 額 等	純 資 産 合 計
	資 本 金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	株 主 資 本 合 計		
当 期 首 残 高	50,710	93,932	28,513	173,156	△200	172,956
会計方針の変更による累積的影響額			466	466		466
会計方針の変更を反映した当期首残高	50,710	93,932	28,979	173,623	△200	173,422
当 期 変 動 額						
剰 余 金 の 配 当			△5,405	△5,405		△5,405
当 期 純 利 益			15,034	15,034		15,034
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					21,159	21,159
当 期 変 動 額 合 計	—	—	9,629	9,629	21,159	30,789
当 期 末 残 高	50,710	93,932	38,608	183,252	20,959	204,212

プロフィール

(平成27年3月31日現在)

株式会社 池田泉州ホールディングス

設立日 平成21年10月1日
所在地 大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金 798億円
事業の内容 銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の事業
従業員数 86名
上場取引所 東京証券取引所

■役員 (平成27年6月26日現在)

代表取締役社長 藤田 博久	取締役 田原 彰	取締役(社外) 大橋 太朗
代表取締役会長 片岡 和行	取締役 鵜川 淳	取締役(社外) 平松 一夫
代表取締役 久保田 洋	取締役 井上 基	監査役(常勤) 昌尾 一弘
代表取締役 辻 二郎	取締役 前川 浩司	監査役(常勤) 西 隆史
	取締役 前野 博生	監査役(社外) 今中 利昭
	取締役 宮田 浩二	監査役(社外) 佐々木 敏昭

株式会社 池田泉州銀行

設立日 昭和26年9月1日
所在地 大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金 507億円
預金 4兆7,725億円
貸出金 3兆6,560億円
店舗数 139カ店
従業員数 2,512名

■役員 (平成27年6月26日現在)

代表取締役社長 藤田 博久	常務取締役 田原 彰	取締役(社外) 大橋 太朗
代表取締役会長 片岡 和行	常務取締役 鵜川 淳	取締役(社外) 平松 一夫
代表取締役専任 久保田 洋	常務取締役 井上 基	監査役(常勤) 小林 弘明
代表取締役専任 辻 二郎	取締役 前川 浩司	監査役(常勤) 北川 智司
	取締役 前野 博生	監査役(社外) 山田 庸男
	取締役 宮田 浩二	監査役(社外) 福田 秀樹

池田泉州TT証券 株式会社

設立日 平成25年1月30日
所在地 大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金 12億5,000万円
店舗数 3カ店
従業員数 78名

■役員 (平成27年6月26日現在)

代表取締役社長 北村 康男	監査役(常勤) 坂戸 豊
代表取締役副社長 田島 寛美	監査役(社外) 昌尾 一弘
常務取締役 工藤 守	監査役(社外) 脇田 廣一

店舗のご案内

(平成27年6月末日現在)

- 池田泉州銀行店舗
- ▲ 同店舗外ATMコーナー
- ◆ 同外貨両替ショップ



池田泉州銀行店舗所在地（平成27年6月末日現在）

大 阪 府		
大 阪 市		
本 店 営 業 部	大阪市北区茶屋町18番14号　〒530－0013	☎ (06) 6376－1781
本 町 支 店	大阪市中央区久太郎町3丁目6番8号　〒541－0056	☎ (06) 6251－0791
大 阪 西 支 店	大阪市西区江戸堀2丁目1番1号　〒550－0002	☎ (06) 6443－8841
堺 筋 支 店	大阪市中央区本町1丁目8番12号　〒541－0053	☎ (06) 6263－8050
あべのハルカス支店	大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1番43号　〒545－6018	☎ (06) 6624－8418
梅 田 支 店	大阪市北区芝田1丁目1番3号　〒530－0012	☎ (06) 6372－0231
堂 島 支 店	大阪市北区西天満2丁目6番8号　〒530－0047	☎ (06) 6362－5051
淡 路 支 店	大阪市東淀川区東淡路4丁目18番9号　〒533－0023	☎ (06) 6322－9240
上 新 庄 支 店	大阪市東淀川区上新庄2丁目24番23号　〒533－0006	☎ (06) 6328－2761
豊 上 支 店	大阪市東淀川区豊上2丁目6番13号　〒533－0013	☎ (06) 6328－5121
大 宮 町 支 店	大阪市旭区大宮4丁目5番12号　〒535－0002	☎ (06) 6951－4771
新 大 阪 支 店	大阪市淀川区宮原3丁目5番24号　〒532－0003	☎ (06) 6396－5351
難 波 支 店	大阪市中央区難波3丁目7番12号　〒542－0076	☎ (06) 6641－8771
帝 塚 山 支 店	大阪市住吉区帝塚山東3丁目8番14号　〒558－0054	☎ (06) 6673－6261
昭 和 町 支 店	大阪市阿倍野区阪南町1丁目28番4号　〒545－0021	☎ (06) 6621－3731
長 居 支 店	大阪市住吉区長居3丁目8番14号　〒558－0003	☎ (06) 6692－7661
駒 川 町 支 店	大阪市東住吉区駒川13丁目30番10号　〒546－0043	☎ (06) 6628－5101
城 東 支 店	大阪市城東区今福東1丁目10番5号　〒536－0002	☎ (06) 6934－1911
住 之 江 支 店	大阪市住之江区西住之江1丁目1番41号　〒559－0005	☎ (06) 6628－7171

池 田 市		
池 田 営 業 部	池田市城南2丁目1番11号　〒563－0025	☎ (072) 753－3737
石 橋 支 店	池田市石橋2丁目17番13号　〒563－0032	☎ (072) 761－8281
石橋駅前出張所	池田市石橋1丁目8番4号　〒563－0032	☎ (072) 762－8061
池 田 駅 前 支 店	池田市栄町1番1号　〒563－0056	☎ (072) 751－8521
池 田 東 支 店	池田市旭丘2丁目4番15号　〒563－0022	☎ (072) 761－2415

箕 面 市		
箕 面 支 店	箕面市桜井1丁目7番25号　〒562－0043	☎ (072) 721－2081
箕面駅前支店	箕面市箕面6丁目2番5-101号　〒562－0001	☎ (072) 721－3385
小 野 原 支 店	箕面市小野原東3丁目13番22号　〒562－0031	☎ (072) 728－8411

豊 能 郡		
能 勢 支 店	豊能郡能勢町森上151番地の13　〒563－0362	☎ (072) 734－0077
ときわ台支店	豊能郡豊能町ときわ台5丁目7番地の6　〒563－0102	☎ (072) 738－4451
光風台出張所	豊能郡豊能町光風台2丁目20番4号　〒563－0104	☎ (072) 738－6422

豊 中 市		
豊 中 支 店	豊中市本町1丁目2番4号　〒560－0021	☎ (06) 6854－1141
服 部 支 店	豊中市服部元町1丁目6番3号　〒561－0851	☎ (06) 6862－0351
庄 内 支 店	豊中市庄内東町3丁目19番32号　〒561－0831	☎ (06) 6332－3031
東 豊 中 支 店	豊中市東豊中町6丁目3番34-101号　〒560－0003	☎ (06) 6848－1331
旭ヶ丘支店	豊中市夕日丘1丁目1番6号　〒561－0864	☎ (06) 6849－2351
北 豊 中 支 店	豊中市西緑丘3丁目12番1号　〒560－0005	☎ (06) 6848－5771
緑 地 公 園 支 店	豊中市東寺内町11番23号　〒561－0871	☎ (06) 6385－8721
曾 根 支 店	豊中市曾根東町3丁目2番8-101号　〒561－0802	☎ (06) 6865－0615
蛭 池 支 店	豊中市蛭池東町2丁目2番16-101号　〒560－0032	☎ (06) 6841－8171
千里中央支店	豊中市新千里東町1丁目5番3号　〒560－0082	☎ (06) 6871－9981

摂 津 市		
摂 津 支 店	摂津市東一津屋13番3号　〒566－0074	☎ (06) 4862－0055
千 里 丘 支 店	摂津市千里丘2丁目15番10号　〒566－0001	☎ (06) 6330－2851

吹 田 市		
吹 田 支 店	吹田市内本町2丁目2番1号　〒564－0032	☎ (06) 6381－4741
南 千 里 支 店	吹田市津雲台1丁目1番4-111号　〒565－0862	☎ (06) 6871－0281
北 千 里 支 店	吹田市古江台4丁目2番　〒565－0874	☎ (06) 6872－0771
桃 山 台 支 店	吹田市桃山台5丁目2番1号　〒565－0854	☎ (06) 6831－0026
江 坂 支 店	吹田市豊津町9番1号　〒564－0051	☎ (06) 6386－6301
佐 井 寺 出 張 所	吹田市佐井寺南が丘17番6号　〒565－0837	☎ (06) 6337－0170

茨 木 市		
彩 都 支 店	茨木市彩都あさぎ1丁目1番10号　〒567－0085	☎ (072) 641－3031
高 槻 市		
富 田 支 店	高槻市大畑町5番2号　〒569－1144	☎ (072) 696－3933

枚 方 市		
枚 方 北 支 店	枚方市長尾元町5丁目19番10号　〒573－0163	☎ (072) 850－3611
津 田 支 店	枚方市津田駅前1丁目26番5-101号　〒573－0125	☎ (072) 859－6511

交 野 市		
交 野 支 店	交野市星田5丁目11番3号　〒576－0016	☎ (072) 893－2091
大 東 市		
大 東 支 店	大東市野崎1丁目7番12号　〒574－0015	☎ (072) 877－3331
住 道 支 店	大東市赤井2丁目1番8号　〒574－0046	☎ (072) 875－3731

東 大 阪 市		
東大阪中央支店	東大阪市長田中4丁目1番44号　〒577－0013	☎ (06) 6745－6855
東 大 阪 支 店	東大阪市下小阪5丁目2番33号　〒577－0803	☎ (06) 6725－0761

八 尾 市		
高 安 支 店	八尾市山本高安町2丁目12番1号　〒581－0021	☎ (072) 998－0066
八 尾 支 店	八尾市弓削町1丁目1番地　〒581－0032	☎ (072) 949－1080

羽 曳 野 市		
羽 曳 野 支 店	羽曳野市南恵我之荘1丁目1番29号　〒583－0885	☎ (072) 954－1881

松 原 市		
松 原 支 店	松原市天美東9丁目1番2号　〒580－0032	☎ (072) 332－5375

藤 井 寺 市		
藤 井 寺 支 店	藤井寺市岡2丁目12番6号　〒583－0027	☎ (072) 939－8111

富 田 林 市		
金 剛 支 店	富田林市寺池台1丁目9番　〒584－0073	☎ (0721) 29－1412
喜 志 支 店	富田林市喜志町3丁目10番10号　〒584－0005	☎ (0721) 24－0111

堺 市		
鳳 支 店	堺市西区鳳南町4丁413番地2　〒593－8325	☎ (072) 271－0781
堺 支 店	堺市堺区一条通14番8号　〒590－0048	☎ (072) 221－5101
諏 訪 森 支 店	堺市西区浜寺諏訪森町中2丁158番地14　〒592－8348	☎ (072) 265－2661
初 芝 支 店	堺市東区日置荘西町2丁4番1号　〒599－8114	☎ (072) 285－4561
白 鷺 支 店	堺市東区白鷺町1丁21番12号　〒599－8107	☎ (072) 285－6060
上 野 芝 支 店	堺市西区上野芝町3丁4番25号　〒593－8301	☎ (072) 279－3321
堺 市 駅 前 支 店	堺市北区北長尾町1丁7番5号　〒591－8043	☎ (072) 252－1441
泉 ヶ 丘 支 店	堺市南区茶山台1丁2番3号　〒590－0115	☎ (072) 291－2131
津 久 野 支 店	堺市西区津久野町1丁11番3号　〒593－8322	☎ (072) 272－3355
北 野 田 支 店	堺市東区北野田37番地1　〒599－8123	☎ (072) 236－6321
東 山 支 店	堺市中区東山905番地1　〒599－8247	☎ (072) 237－6201
も ず 支 店	堺市北区古吉島梅北町5丁389番地　〒591－8031	☎ (072) 258－5451
堺 西 支 店	堺市堺区熊野町西3丁2番7号　〒590－0947	☎ (072) 221－4431
新 金 岡 支 店	堺市北区新金岡町4丁1番3号　〒591－8021	☎ (072) 254－1011

高 石 市		
高 石 支 店	高石市加茂1丁目21番23号　〒592－0011	☎ (072) 265－5211
泉 大 津 市		
泉 大 津 支 店	泉大津市田中町12番28号　〒595－0062	☎ (0725) 21－4681
和 泉 市		
和 泉 支 店	和泉市府中町1丁目7番7号　〒594－0071	☎ (0725) 41－0490
三 林 支 店	和泉市和田町285番地の1　〒594－1102	☎ (0725) 55－0080
和 泉 南 支 店	和泉市箕形町4丁目6番1号　〒594－0042	☎ (0725) 53－2201
和 泉 中 央 支 店	和泉市いぶき野5丁目1番2号　〒594－0041	☎ (0725) 57－3181

泉 北 郡		
忠 岡 支 店	泉北郡忠岡町忠岡南1丁目4番1号　〒595－0813	☎ (0725) 33－5101

岸 和 田 市		
泉 州 営 業 部	岸和田市宮本町26番15号　〒596－8654	☎ (072) 433－4105
久 米 田 支 店	岸和田市大町445番地の1　〒596－0812	☎ (072) 445－0380
春 木 支 店	岸和田市春木若松町8番14号　〒596－0006	☎ (072) 436－1251
東 岸 和 田 支 店	岸和田市土生町4丁目2番2号　〒596－0825	☎ (072) 428－1351

貝 塚 市		
貝 塚 支 店	貝塚市近木1488番地　〒597－0001	☎ (072) 431－4626
東 貝 塚 支 店	貝塚市半田1丁目1番11号　〒597－0033	☎ (072) 427－7621

泉 佐 野 市		
泉 佐 野 支 店	泉佐野市栄町5番10号　〒598－0054	☎ (072) 463－2551
長 滝 駅 前 支 店	泉佐野市長滝1128番地の1　〒598－0034	☎ (072) 466－1371
日 根 野 支 店	泉佐野市日根野4077番地の1　〒598－0021	☎ (072) 462－2701

泉 南 市		
泉 南 支 店	泉南市信達牧野199番地の2　〒590－0522	☎ (072) 483－2286
新 家 支 店	泉南市信達大苗代1400番地　〒590－0505	☎ (072) 482－2131
樽 井 支 店	泉南市樽井6丁目11番7号　〒590－0521	☎ (072) 482－8921

阪 南 市		
阪 南 支 店	阪南市尾崎町68番地　〒599－0201	☎ (072) 472－0601
箱 作 支 店	阪南市箱作250番10　〒599－0232	☎ (072) 476－5501

泉 南 郡		
熊 取 支 店	泉南郡熊取町大久保中2丁目27番5号　〒590－0403	☎ (072) 452－1401
田 尻 支 店	泉南郡田尻町吉見688番地1　〒598－0092	☎ (072) 466－0103
岬 町 支 店	泉南郡岬町深田1828番地の1　〒599－0303	☎ (072) 492－3221

兵 庫 県		
-------	--	--

神 戸 市		
神 戸 支 店	神戸市中央区京町71　〒650－0034	☎ (078) 321－4391
六 甲 支 店	神戸市灘区山田町3丁目2番1号　〒657－0064	☎ (078) 841－2335
住 吉 御 影 支 店	神戸市東灘区住吉本町3丁目5番4号　〒658－0051	☎ (078) 856－8015

芦 屋 市		
芦 屋 支 店	芦屋市大原町12番2号　〒659－0092	☎ (0797) 25－2260

尼 崎 市		
武 庫 之 荘 支 店	尼崎市武庫之荘1丁目5番4号　〒661－0035	☎ (06) 6436－4715
西 武 庫 出 張 所	尼崎市武庫元町1丁目25番11号　〒661－0043	☎ (06) 6432－1441
塚 口 支 店	尼崎市塚口町1丁目18番7号　〒661－0002	☎ (06) 6421－6000

西 宮 市		
西 宮 北 口 支 店	西宮市甲鳳園1丁目9番14号　〒662－0832	☎ (0798) 67－4631
苦 楽 園 支 店	西宮市南越木岩町5番24号　〒662－0075	☎ (0798) 71－4441
名 塩 支 店	西宮市名塩新町8番地　〒669－1134	☎ (0797) 62－2051
夙 川 支 店	西宮市寿町4番30号　〒662－0047	☎ (0798) 36－3101

伊 丹 市		
伊 丹 支 店	伊丹市西台1丁目1番1号　〒664－0858	☎ (072) 772－1051
稲 野 支 店	伊丹市稲野町4丁目21番地の4　〒664－0861	☎ (072) 773－0831

宝 塚 市		
宝 塚 支 店	宝塚市南口1丁目7番35号　〒665－0011	☎ (0797) 71－8421
仁 川 支 店	宝塚市仁川北2丁目7番1-102号　〒665－0061	☎ (0798) 52－3151
売 布 支 店	宝塚市売布2丁目5番1号　〒665－0852	☎ (0797) 87－6331
中 山 台 支 店	宝塚市中山桜台2丁目2番1号　〒665－0877	☎ (0797) 88－5101
山 本 支 店	宝塚市平井1丁目2番23号　〒665－0816	☎ (0797) 89－7780
宝 塚 駅 前 支 店	宝塚市栄町2丁目3番1号　〒665－0845	☎ (0797) 81－3521
逆 瀬 川 支 店	宝塚市逆瀬川1丁目1番1号　〒665－0035	☎ (0797) 72－8870

川 西 市		
川 西 支 店	川西市栄町20番1号　〒666－0033	☎ (072) 759－4761
山 下 支 店	川西市見野2丁目28番31号　〒666－0105	☎ (072) 794－1221
多田グリーンハイツ支店	川西市向陽台3丁目2番地の98　〒666－0115	☎ (072) 793－3001
多 田 支 店	川西市多田桜木1丁目8番1号　〒666－0124	☎ (072) 793－4830
川西清和台支店	川西市清和台東3丁目1番地の8　〒666－0142	☎ (072) 799－0771
う ね 野 支 店	川西市大和西1丁目64番地の2　〒666－0112	☎ (072) 794－6631

川 辺 郡		
日 生 中 央 支 店	川辺郡猪名川町松尾台1丁目2番地の20　〒666－0261	☎ (072) 766－2361

三 田 市		
三 田 支 店	三田市中央町9番28-101号　〒669－1529	☎ (079) 562－2891
フラワータウン出張所	三田市弥生が丘1丁目1番地の1　〒669－1546	☎ (079) 562－3231
三田ウェッタウン支店	三田市すずかけ台2丁目3番地の1　〒669－1322	☎ (079) 565－1421

京 都 府		
京 都 支 店	京都市中京区御池通東洞院西入ル菰屋町435番地　〒604－8187	☎ (075) 231－0511

和 歌 山 県		
和 歌 山 支 店	和歌山市美園町5丁目1番地の3　〒640－8652	☎ (073) 424－4181

東 京 都		
東 京 支 店	東京都千代田区丸の内2丁目2番1号　〒100－0005	☎ (03) 3284－1251

海 外（中国）		
蘇州駐在員事務所	中国江蘇省蘇州市吳中区苏常東路399号	☎ 86－(0) 512－6585－1791
	麗豊商業中心2幢A座707－709室	

そ の 他		
インターネット支店	http://www.sihd-bk.jp/internet/index.html	☎0120-041892
ダイレクト支店	http://www.sihd-bk.jp/internet/index.html	☎0120-041892

■池田泉州銀行店舗外ATM設置場所（平成27年6月末日現在）

大阪府			
大 阪 市			
あべのハルカス イズミヤ淡路 イズミヤ上新庄 関西スーパー南江口 グランフロント大阪 なんばCITY			
池 田 市			
池田市役所 市立池田病院 伏尾台			
箕 面 市			
栗生間合 箕面市役所			
豊 能 郡			
能勢町役場 のせボックス			
豊 中 市			
イズミヤ上新田 小曽根 北急千里中央駅前 豊中市役所 東泉丘			
豊中南			
吹 田 市			
アザール桃山台 ガーデンモール南千里			
高 槻 市			
南平台			
枚 方 市			
長尾台			
交 野 市			
コモシティ星田			
大 東 市			
オークワ大東店 グルメシティ野崎店			
羽 曳 野 市			
ライフ恵我之荘店			
富 田 林 市			
サニーヒルズ金剛			
堺 市			
浅香山 アリオ鳳 イオンモール堺北花田 石津 大阪労災病院			
クロスマー			
コノミヤ中もす店 ナカバヤシ 中もす駅前 パシコ			
高 石 市			
高石駅西口 高石市役所			
泉 大 津 市			
アルザ泉大津 泉大津市役所 泉大津市立病院			
和 泉 市			
和泉市役所 和泉市立病院 イオン和泉府中店 エコーレ・いすみ オークワ和泉小田店 スーパーサンエー光明台店 ららぽーと和泉			
泉 北 郡			
忠岡町シビックセンター ライフ忠岡店			
岸 和 田 市			
オークワ岸和田八田店			
大宮			
岸和田駅東 岸和田市民病院 岸和田市役所 スーパーサンエー上松店 スーパーサンエーフード田中店 スーパーサンエー山直店 蛸地蔵駅前 トークタウン トークタウン一番街 ベイサイドモール ラパーク岸和田			
貝 塚 市			
貝塚市役所 市立貝塚病院 二色の浜 パークタウン ユニチカオークタウン貝塚			
泉 佐 野 市			
泉佐野駅前 泉佐野市役所 イオン日根野 いごらも〜る泉佐野 羽倉崎駅前 りんくうプレジャータウンシークル りんくうプレミアム・アウトレット			
泉 南 市			
イオンモールりんくう泉南 泉南市役所 デイリーカナート新加盟店			
阪 南 市			
自然田 デイリーカナートはやし阪南店 鳥取ノ荘駅前 阪南市役所 わくわくCITY			
泉 南 郡			
永山病院前 熊取町役場 岬町役場			
兵 庫 県			
神 戸 市			
イオンモール神戸北 コープ甲 甲南大学			
尼 崎 市			
つかしん 南武庫之荘駅前			
西 宮 市			
コープ西宮北			
JR西宮名塩駅前			
阪急西宮ガーデンズ 関西学院大学上ヶ原キャンパス			
伊 丹 市			
イオンモール伊丹 市立伊丹病院 伊丹市役所			
宝 塚 市			
すみれガ丘 ダイエー宝塚中山 ピビアめぶ 宝塚市役所 宝塚市立病院			
川 西 市			
川西市役所 けやき坂 市立川西病院			
川 辺 郡			
猪名川町役場 イオン猪名川店			
三 田 市			
イオン三田ウッディタウン 三田駅前 関西学院大学三田キャンパス 三田市役所			

■池田泉州銀行ステーションATM「Patsat（パツとサツ）」設置場所（平成27年6月末日現在）

阪急電鉄		西 宮 北 口 駅 改札内（駅長室隣）、 北改札外、南改札外、 東改札外		北大阪急行電鉄	
阪急梅田駅		夙 川 駅 南改札外		北大阪急行	
梅田駅 3 F 中央 改札内（精算機械）		岡 本 駅 改札内（三宮方面行きホーム）		千 里 中 央 駅 改札外	
梅田駅 3 F 南 改札外		岡 六 本 駅 改札外		桃 山 台 駅 改札外	
梅田駅 3 F 西 改札外		神 戸 三 宮 駅 東改札外、西改札外、 改札内		緑 地 公 園 駅 改札外	
梅田駅 2 F 中央 改札内（精算機械）		逆 瀬 川 駅 改札外		阪神電車	
梅田駅 2 F 西 スーパー成城石井前		小 林 駅 改札外		阪神本線	
梅田駅 2 F 東 改札外		甲 東 園 駅 改札外		梅 田 駅 東改札外	
梅田駅 1 F 中央 ビッグマン広場前		今 津 駅 改札外		梅 野 田 駅 改札外	
梅田駅 茶屋町口 阪急三番街北館1F		阪急京都線・千里線		尼 崎 駅 西改札外	
阪急宝塚線・箕面線		南 方 駅 改札内（梅田行きホーム）		甲 子 園 駅 東改札外（アズナス前）	
十 三 駅 改札内（宝塚行きホーム）		南 淡 路 駅 西改札外		西 宮 駅 えびす口改札外	
三 国 駅 改札外		上 新 庄 駅 南改札外		魚 崎 駅 改札外	
庄 内 駅 東出口		正 雀 駅 改札内		御 影 駅 改札外	
曾 根 駅 改札外		南 茨 木 駅 改札外		阪神なんば線	
岡 町 駅 改札外		茨 木 市 駅 改札外		西 九 条 駅 西改札外	
豊 中 駅 南改札内および外		高 槻 市 駅 改札外		南海電鉄	
豊 池 駅 改札外		長 岡 天 神 駅 改札外		南海本線	
石 橋 駅 東改札外、 改札内（アズナス横）		桂 駅 改札内		な ん ば 駅 3F北改札外、3F改札内、 2F中央改札外、2F南改札外	
池 田 駅 改札外		西 院 駅 改札外		新 今 宮 駅 改札内	
川 西 能 勢 口 駅 改札内、西改札外、 東改札外		大 宮 駅 改札外		天 下 茶 屋 駅 改札外	
宝 塚 駅 改札外		烏 丸 駅 西改札外		羽 衣 駅 改札外	
箕 面 駅 改札外		扇 原 町 駅 東改札外、中央改札外		泉 大 津 駅 改札外	
阪急神戸線・今津線		関 大 前 駅 北改札外		岸 和 田 駅 改札外	
園 田 駅 改札外		南 千 里 駅 改札外		貝 塚 駅 改札外（アンスリー店内）	
塚 口 駅 南改札外		山 田 駅 改札外		泉 佐 野 駅 改札外	
武 庫 之 荘 駅 北改札内（階段横）		北 千 里 駅 改札外		関 西 空 港 駅 改札外	

■池田泉州TT証券店舗所在地（平成27年6月末日現在）

本 店 営 業 部		大 阪 市 北 区 茶 屋 町 18番 14号 〒530-0013	☎(06) 6485-0337	神 戸 支 店	神 戸 市 中 央 区 雲 井 通 7丁 目 1番 1号 〒651-0096	☎(078) 242-1131
		（池田泉州銀行 本店営業部内）				（ミント神戸13F・神戸新聞会館ビル）
堺 支 店		堺 市 堺 区 一 条 通 14番 8号 〒590-0048	☎(072) 225-5711			
		（池田泉州銀行 堺支店内）				

株主優待制度のご案内

毎年3月31日現在で当社株式を200株以上保有されている株主さまに株主優待を実施しております。2,000株以上を保有されている株主さまには、地域の特産品等（和・洋菓子、地酒、食品等）をお選びいただける「株主優待カタログ」をご用意しております。「株主優待カタログ（地域特産品等）」は、保有株数、保有期間に応じて、より充実した内容にさせていただきます。

※優待制度のご利用方法などの詳細は、対象株主さまに別途ご案内いたします。（毎年6月下旬予定）

保有株数	保有期間	優待内容
6,000株以上 （※3）	3年以上（※2）	株主優待カタログ（地域特産品等） 5,000円 相当
	3年未満	株主優待カタログ（地域特産品等） 3,000円 相当
2,000株以上 6,000株未満 （※3）	3年以上（※2）	株主優待カタログ（地域特産品等） 3,000円 相当
	3年未満	株主優待カタログ（地域特産品等） 2,000円 相当
200株以上 2,000株未満 （※3）	—	株主優待定期預金（※1）

（※1）株主優待定期預金のお取り扱い内容

お取扱い店舗	●池田泉州銀行の全店舗窓口 ●インターネット支店・ダイレクト支店のテレホンバンキング (インターネットバンキングでのお取扱いはいできません)
定期預金の種類	スーパー定期・スーパー定期300
お預入れ期間	1年
お預入れ金額	10万円以上500万円以下
適用金利	スーパー定期店頭表示金利+0.3%（初回満期日まで適用） (預入金額300万円以上の場合は、スーパー定期300の店頭表示金利+0.3%)

（※2）3年以上継続保有の確認は、直近の3月31日を基準として遡り、毎年3月31日及び9月30日の当社の株主名簿に同一株主番号で連続して7回記載または記録されていることをもって判定いたします。

（※3）当社は平成24年8月1日付で5株を1株とする株式併合を実施しており、優待内容を決定する上での平成24年3月31日の保有株数については、以下の通り読み替えさせていただきます。

平成24年3月31日の 株主名簿上の保有株数	30,000株以上	10,000株以上30,000株未満	1,000株以上10,000株未満
読み替え後の株数	6,000株以上	2,000株以上6,000株未満	200株以上2,000株未満



株式についてのご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

剰余金の配当受領株主確定日

3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日

基準日

定時株主総会の議決権 3月31日

その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

公告掲載方法

電子公告により行います。

公告掲載URL <http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、産業経済新聞に掲載して行います。)

単元株式数

100株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所

東京証券取引所

〈各種お手続きについて〉

●配当金の口座振込に関するお受取りのご案内

配当金のお受取りにつきましては、都度ゆうちょ銀行・郵便局の窓口へお運びいただく必要のない口座振込をご活用ください。

お手続きにつきましては、お取引の証券会社窓口までお申出ください。特別口座（※）で株式をご所有いただいている株主さまは、三菱UFJ信託銀行へお申出ください。

●単元未満株式の買取請求・買増請求のご案内

当社の単元未満株式（1～99株）は、

①当社に対して、市場価格による買取を請求することができます。

②当社に対して、単元株式（100株）に不足する株式数の市場価格による買増を請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、100株にすることができます。

（※）特別口座とは、平成21年1月5日の株券電子化実施までに証券会社等を通じて証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株式につきましては、当社が株主さまのご名義で株主名簿管理人である上記の三菱UFJ信託銀行に開設している口座です。

●株主さまのお手続きに関するご案内

①株主さまの住所変更、配当金振込指定、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、証券会社等にお問い合わせください。

②特別口座に記録されている株式に関する各種お手続きにつきましては、上記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。また、特別口座に関するお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。

○電話（通話料無料） 0120-684-479（大阪）／0120-244-479（東京）

○インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

●未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本店でお支払いいたします。

池田泉州ホールディングス 株主懇談会開催のお知らせ

当社では、日頃ご支援いただいている株主さま(平成27年3月末時点で、当社株式を100株以上保有いただいている株主さま)を対象に、下記のとおり株主懇談会を開催いたします。

開催日 平成27年10月26日(月) **参加費：無料**

時間 [午前の部] 10:00～11:30 **定員400名**
[午後の部] 14:00～15:30 **定員400名**

開催場所 ホテル阪急インターナショナル
大阪市北区茶屋町19-19 ちゃやまちアプローチ内

応募方法 同封の「池田泉州ホールディングス 株主懇談会参加申込書」に必要事項をご記入の上、ご投函ください。

締切日：平成27年8月24日(月) 消印有効

※ご応募が定員を上回る場合は抽選とさせていただきます。
※抽選の上、当選されました株主さまには平成27年9月下旬に案内状をお送りいたします。(電話等による当選結果のご連絡はしておりませんので、ご了承ください。)

※開催場所までの往復の交通費は各自でご負担いただきます。
(駐車場のご用意はいたしておりませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。)

※やむを得ない理由で中止や変更となることがあります。

〈お問い合わせは〉

池田泉州ホールディングス 人事総務部 株式担当
TEL.(06)4802-0181

〈第1部〉マーケットセミナー(6階瑞鳥)

- ①当社の近況のご報告
- ②講 演



テーマ
「世界経済・日本経済の行方」
(仮題)

講 師
クレディ・スイス証券株式会社
チーフ・マーケット・ストラテジスト
市川 真一氏
ワールドビジネスサテライト(テレビ東京)等に
コメンテーターとして出演中

〈第2部〉懇話会(4階紫苑)

軽食とお飲み物をご用意しております。

社長以下取締役が参加し、直接的に株主様と対話を行うことで、当社についてより深くご理解をいただけるよう努めてまいります。

今後、株主懇談会を毎年開催させていただき、これまでの株主総会後の懇親会は当懇談会に代えさせていただきます。何卒、ご了承の程、よろしくお願いいたします。



池田泉州ホールディングス

S I H D

大阪府大阪市北区茶屋町18番14号 TEL.(06)4802-0181
<http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>



池田泉州銀行

S I H D

大阪府大阪市北区茶屋町18番14号 TEL.(06)6375-1005
<http://www.sihd-bk.jp/>



池田泉州TT証券

S I H D

大阪府大阪市北区茶屋町18番14号 TEL.(06)6485-0031
<http://www.sittsec.co.jp/>



本誌の印刷には、環境に配慮した
植物油インキを使用しています。